

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却について

設備造作、建物附属設備、什器備品、ソフトウェア、長期前払費用……定額法による減価償却を実施している。

#### (2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込み方式を採用している。

### 2 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	38,069,850	3,482,670	0	41,552,520
JARO50周年記念事業積立資産	0	4,000,000	0	4,000,000
合 計	38,069,850	7,482,670	0	45,552,520

### 3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当資産	41,552,520	(0)	(0)	(41,552,520)
JARO50周年記念事業積立資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
合 計	45,552,520	(0)	(4,000,000)	(41,552,520)

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
設備造作	5,184,490	2,245,836	2,938,654
建物附属設備	1,478,814	759,621	719,193
什器備品	3,348,104	2,999,094	349,010
ソフトウェア	8,835,420	3,606,001	5,229,419
長期前払費用	13,464,160	3,295,600	10,168,560
合 計	32,310,988	12,906,152	19,404,836